

令和 6 年度 すくわくプログラム

0歳児クラス ひよこ 組		報告者 吉川 由紀		
テーマ	春の自然を感じよう	スケジュール	日にち	2025. 3. 21
			時間	10:05~10:50
			参加人数	3グループ×1名、2グループ×1名
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春の暖かさを感じ、散歩を楽しむ。</li> <li>・自然物を見たり触って楽しむ。</li> </ul>			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいベビーカーに乗って散歩をする。</li> <li>・身体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	準備品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーカー</li> <li>・散歩リュック</li> <li>・携帯電話、ティッシュ 等</li> </ul>	
子どもの様子	<p>ベビーカーに乗ることで離れたところにある、「ビューパーク」まで散歩に出かける。この日は天気も良く、子どもたちは散歩に出かけることに喜んでいた。早速、新しいベビーカーに2名が乗り、他の子どもたちは保育士と手をつないで行く。</p> <p>途中、梅の花が丁度満開の時期を迎え、咲き誇る様子を見せる。保育士が指さす方を見て「わ～(きれい)」と言ったり、手を伸ばして触りたそうにする姿も見られた。</p> <p>ビューパークにある、池のほりに行ってみると、カモが4羽ほど優雅に泳いでいた。日の光が湖面に反射し、春の暖かさを感じながらしばらくカモの様子を眺める。時折、子どもが指をさして「あった！（いた）」と声を出したり、「お～」と、手を叩いて思いを表現していた。</p> <p>場所を移動し、よく立ち寄る遊び場で体を動かす。遊具で遊ぶ楽しみを感じ、春の穏やかな空気の中で保育士が側にいたり、見守ったりする中、好きな遊びを存分に楽しんでいた。</p> <p>散歩の帰りもベビーカーに乗り、「乗れた！」といった表情を浮かべながらの春の風を全身に感じ、終始笑顔で帰園した。</p>			
保育士の気づき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気温が上昇し、春の暖かさが感じられるようになったので、散歩に出かける機会も多くなってきた。歩行が可能な子も多いが、きちんとシートに座って風景を見たり、隣に座る他児との関わりを楽しむのも良いと思った。</li> <li>・散歩車を使用したことで、距離が離れた所に連れて行け、より身近に保育士と一緒に草花を見ることもできるようになってきた。まだ虫は見るができなかったが、今後見たり触ったりできる機会をつくっていきたい。</li> </ul>			

